



# 綱曳き

旧暦のカンチー・アミンを迎え7月27日・28日を中心に綱曳きが行われ、町内各地で熱い戦いが繰り広げられました。

それぞれの地域で伝統とこだわりがあり、ひとつとして同じ綱曳きはありません。ホラ貝や銅鑼、太鼓の音、青年達の掛け声が各会場で響き渡り、参加者は吹き出る汗を忘れ、年に一度の綱曳きを楽しみました。

1.本部 子ども達を中心となって綱を曳きました／2.山川 綱曳き後は子ども相撲が行われ大いに盛り上がりました／3.喜屋武 シャツが破れる程激しい真剣勝負が行われました



7

4.津嘉山 歴史や伝統に彩られた綱曳きや旗頭で観客を盛り上げました／5.兼城 龍蛇「ジャー」の口から放たれる聖なる火で災いや汚れを清めます／6.与那覇 綱曳きの前に「ウサンシー歌舞劇」が披露されました／7.宮平 会場の舞台では踊りやエイサーなども披露され、盛大に行われました／8.宮城 綱曳きの前には旗頭や空手も披露されました



5



6



2



1



8



3